

このコーナーでは、市の環境に関する取り組みや、
くらしに役立つ情報を紹介します。

○ Sustaina には、「持続可能な～」という意味を込めています。



陶器市「秋市」に 環境ブース出展します！

環境政策課では、11月1日～4日の4日間、笠間芸術の森公園で初開催される秋の陶器市「秋市」で、「環境に配慮した笠間焼を未来に届けよう展」として環境ブースを設け、以下の展示・実演を行います。また、イベント初日には、廃プラ精製油を使った薪窯の点火式、2日目には、市内全小・中・義務教育学校と教職員を対象に実施した「笠間市カーボンニュートラルアイデアコンテスト」の授賞式を行います。

※内容は変更になることがあります。

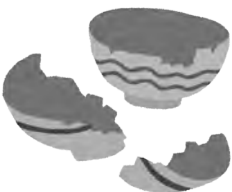


「秋市」について
詳しくはこちら



Instagram もチェック！
(@kasama_akiichi)



実演体験等	 ペットボトルキャップ (プラスチック製) 無料回収	 回収キャップを 原料にしています 廃プラ油化実演 (11月3日・4日のみ)	 油化した燃料で 稼働します ろくろ無料体験 (11月3日・4日のみ) ^{※1}	 使わなくなった 陶器の無料回収 ^{※2}
展示	・環境に配慮した笠間焼に向けて、脱炭素先行地域の取り組み紹介 ・稲田石の粉末や栗剪定枝の焼却灰を原料にした釉薬を使った笠間焼の展示 ・笠間市カーボンニュートラルアイデアコンテストの受賞作品の展示 ・最新の再エネ技術展示（曲がるソーラーパネル、水素技術など）（11月1日・2日のみ）			

※展示・実演内容は変更になる場合があります。

※1 先着8名。原動力に廃プラ精製油を使用します。

※2 市内の舗装材として活用します。割れていても可。付着物はできるだけ取り除いてください。

今年の夏、茨城県内で40度超えを観測（観測史上初）

今年の夏も暑かったですね。水戸地方気象台では、令和6年7月29日、古河市で40度を観測し、茨城県内で観測史上初めて40度を超えたことが発表されました。全国の熱中症による救急搬送者数は、7月で4万人超となるなど、気温上昇による健康への影響も大きくなってきています。環境省は、気候変動の原因と言われている温室効果ガス削減に向け、「デコ活」として国民一人ひとりの取り組みを推進しています。市民の皆さんもできることからご協力をお願いします。

暮らしの中でできること	
ごみ・食べ残しの削減 (ゴミの焼却量を削減)	公共交通の利用 (ガソリンなどの燃料消費を削減)
節電・省エネ家電の導入 や住宅の断熱化 (火力発電などの発電量を削減・断熱化はヒートショック防止にも)	太陽光発電設備や蓄電池の導入 (火力発電などの発電量を削減・災害への備えにも)



CO2を減らす 環境にやさしいアクション
(De・CO2) (Eco)

ゼロ・カーボン
kasama

問 環境政策課（内線125）